



乃木神社拝殿



乃木神社本殿



乃木希典那須野旧宅



シダレザクラ

私のまちの  
**近い**  
世界遺産

▶ 問い合わせ  
生涯学習課  
☎0287(37)5419

文化財の宝庫～乃木神社～

明治時代の軍人である乃木希典まれすけ まつを祀る乃木神社。本殿と拝殿は、令和元年12月に文化庁により国登録有形文化財に登録され、最近特に注目を集めています。実は乃木神社内には国登録から市指定までの6種類の文化財が存在しています。皆さんは全部知っていますか？

Topic

貴重なモズクの生息地

乃木神社裏手にある乃木清水のぎしみずと呼ばれる小川には、「ノギカワモズク」というモズクが生育しています。ノギカワモズクは海苔の原料となるアサクサノリの仲間であり、モズクと同様食用になります。実はこのモズクも市指定の天然記念物であり、貴重なモズクですので、ポン酢でおいしくいただく…なんてことはお控えください。



ノギカワモズク

乃木希典は長府藩ちんぷ現山口県生まれの陸軍軍人で、後に陸軍大将を務めた人物です。彼は休職中の多くを現在の那須塩原市石林で過ごし、近隣住民と親交を深めていました。彼の死後、石林の人々は深く悲しみ、多くの寄付金が集まり、大正5年に乃木神社が創建されました。生前彼は非常に質素な暮らしをしており、今回国登録有形文化財となった本殿と拝殿は、非常に質素な造りとなっています。現在の屋根は銅板葺きですが、当初は茅葺かやぶきで建築されています。これは近隣住民と親交を深め、共同で

茅かやを育てていたことに由来するとされています。敷地内には、県指定史跡である「乃木希典那須野旧宅」(平成2年に焼失・平成5年に復元)や、市指定天然記念物の「シダレザクラ」、乃木神社の樹林じりんもあります。乃木神社を訪れるだけで、一度に国・県・市の建造物・史跡・天然記念物と多岐に渡る文化財を見ることができ、乃木希典にお越しの際は、晴耕雨読の生活を感じてみてください。